

file.01
reform

あなたの願いを
リフォームで叶えます



この度は、50万円分のリフォーム費用をプレゼントする大型企画に、沢山のご応募をいただき、誠にありがとうございました。当選したH様宅でのキッチンリフォーム「ビフォー・アフター」をご紹介します。

日頃の想いを叶えようと思募

小田急線「百合ヶ丘」駅と「新百合ヶ丘」駅の2駅利用が可能なアールブラン新百合ヶ丘(川崎市・築7年・5階建・総戸数58戸)。2010年の竣工と同時に、3LDKのお宅に入居したH様ご家族は、ご夫婦と7歳、5歳のお子様の4人家族です。ご夫婦ともに実家が小田急線沿いのため、実家から近い距離で新居を探し、上のお子様が生産してまもなくして入居したそうです。奥様もフルタイムで働く共働き世帯で、忙しい毎日を送っています。

今回のリフォームプレゼントへの応募を決めたのは奥様です。50万円を超える費用は自己負担となりますが、これを機に理想のキッチンにリフォームしようとご家族の意見が一致しました。

キッチンを変えたい理由は二つあります。一つは作業スペースをもう少し広くすることで、家族や友人と一緒に料理を楽しむみたいということ。もう一つは、ホットプレートやコーヒーメーカーなどの調理家電をキッチン周りに収納したいという理由です。

広々としたカウンターに大満足

打ち合わせの結果、「新規キッチンカウンターの設置」「収納用家具の設置」のほか、「キッチンスペースを区切る壁と垂木壁の部分撤去」と、「シンク上部にあるキッチン吊戸の交換」も行うことに決定。当初の予定より大掛りかつ高額になりましたが、H様ご家族はキッチンの作業スペースと、キッチンとリビング間の開口スペースをより広くしたいとの希望を叶えるために決心しました。

そして3日間の工事期間を経て、キッチン周辺は見違えるように生まれ変わりました。ちょっとした作業ができるカウンタースペースが出現し、お子様達も大喜び。「最近料理に興味をもち始めた子ども達が、リビング側で手伝うこともできます」と奥様も笑顔でコメント。収納スペースには、色々な場所に仕舞っていた調理家電が全て収まりました。

これまでは朝食を用意する奥様とご主人から離れたリビングで、お子様達がご飯を食べていたそうです。けれども、明日からはカウンター越しに顔を合わせて会話も食事も楽しめる、大満足のご様子でした。



After



Before

REFORM DATA

工事内容	● キッチンカウンター造作、吊戸撤去及び交換、壁の部分撤去工事、家具工事、それに伴うクロス工事
工事期間	● 3日間
工事金額	● ¥787,000 (自己負担額 ¥287,000)
施工業者	● (株) アレックス



Before



Before



Before



After



After



After

キッチンスペースを区切る壁を一部撤去し、色も変更。開口部が大きく広がり、シックな雰囲気。

キッチンカウンターをリビング側に増設。人工大理石を使用した高級感のある作業スペースが出現。

作業スペースの下に移動式の収納家具を設置。クローゼットに保管していたホットプレートも収納可能。